

No.	題名	制作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内容	制作年
134	言葉があるから・・・	東映株式会社	31分						○	○	<p>「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあります。しかしながら、普段そのことを当たり前のよう理解しているつもりでも、家族や友人、同僚などの近く親しい関係性においては、相手を一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがあります。</p> <p>あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション（小さな攻撃性）」です。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的指向など、特定の属性の人たちへの軽視や偏見が隠れていることがあります。</p> <p>自覚なく加害者にならないために、属性にとらわれずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いています。職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。</p>	2023年
125	むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ (DVD)	東映株式会社 教育映像部	13分	○	○	○					<p>外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクター達。時には、それぞれの違いが原因で相手を傷つけたり、自分なんてダメなんだと悩んだりもします。</p> <p>でも、誰でも苦手なこともある、得意なこともあります。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして、仲間と助け合っていくこと。</p> <p>そんなことを、子どもたちが楽しく学んでいけるアニメーション作品です。</p>	2017年
104	ココロ屋 (DVD)	東映株式会社 教育映像部	25分			○	○				<p>「ココロ」とは何でしょう？この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた文学作品を原作にしたアニメーションです。主人公は小学校3年生。友だちとけんかしてしまい、先生に「心を入れ替えなさい。」と言われます。「ココロ屋」が現れ、「優しいココロ」「素直なココロ」「あたたかいココロ」に替えてもらいます。満足するココロはどこにあるのかと悩みながら、デコボコな形をした自分の心こそが自分にふさわしいと気付きます。自分の心を大切に、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考え方が盛り込まれています。</p>	2014年